

## みかんの甘みも

おもてなしの心もぎゅっと  
NO.03

村に秋が訪れると、みかん狩りが始まり、色鮮やかに実ったみかんがあたり一面を明るく染め上げます。甘く爽やかな香りがふわりと広がり、思わず深呼吸したくなります。いくつもあるみかん農園の中でも、今回は、毎年訪れてくれる方たちのために日々丹精を込めて栽培に励む「皇鈴園」を訪ね、お話を伺いました。

### 皇鈴園

★東秩父村大字大内沢490  
梅澤栄一さん、美子さん

毎年、皇鈴園のみかんを求めて、さまざまなお客様が足を運んでくださいます。これからもこの農園を長く守り続けていきたいと強く願う一方で、後継者がいないという現実が、引がす。その思いを難しくしてしまった。おらず、最終的に農園を「自分がやらなければ」という想いを抱えていた。

守りたい味、越えたい壁

とにかく手が止まるほど収穫が終わるなど、シ一ズンオフだとからといって手が止まるほど、木に残ったみかんをすべて取りに携わつて約10年。みかん作業はあります。それが、その変化にはあります。みかんを守るために、驚きや学び、そして収穫の喜びはいつまで経ても尽きることはありません。

皇鈴園はもともと兄が目ついでいましたが、兄が目つたまま自由を抱えるようになつたからは私が手伝うように、今はその思いを受けて、みかんが実るまでには、けで農園を守つていま

### 香りと想いを育てる皇鈴園

ばこのみかん園が途絶えてしまう。もしもかしたら次に見つけられないかもしない。」そ

んな不安を抱えながらも、できる限り続けていきたい」という思いで、今日も畑に向かっています。

### 今も昔も変わらないこと

東秩父のみかんは昔、とてもすっぱかったのですが、近年は気候が暖かくなつた影響もあり、甘さと酸味が調和しました。食べやすくおいしいみかんができるようになります。リピーターの中には、昔のすっぱいみかんから今の甘酸っぱいみかんまで味の変化をずっと見守り、「違



1・3 選別作業中  
-今年のみかんは豊作だ  
2\_みかん狩り日和 - 甘そう !

